

厚生労働科学研究費補助金（認知症政策研究事業）

（分担）研究報告書

認知症の人やその家族の視点を重視した

認知症高齢者にやさしい薬物療法のための研究

研究分担者 大野 能之 東京大学医学部附属病院 薬剤部

研究要旨

認知症患者を対象に高齢者の薬剤適正使用評価ツールである日本版 Fit fOR The Aged (FORTA) の有用性を評価した。入退院時の使用薬剤を FORTA で分類し、高齢者の安全な薬物療法ガイドライン 2015 の開始を考慮すべき薬物リスト (2015GL-START) 及び特に慎重な投与を要する薬物のリスト (2015GL-PIM) と比較した。平均薬剤数 (入院時, 退院時) は、全薬剤 (6.0 剤, 5.2 剤)、FORTA-PIM (0.8 剤, 0.7 剤) であり、全薬剤数と FORTA-PIM の薬剤数は退院時に有意に減少した。2015GL-PIM と FORTA-PIM では異なる薬剤もあり、認知症患者における薬物療法の適正化において、2015GL と併せて FORTA も活用することが有用であると考えられた。

A. 研究目的

ポリファーマシーを是正するために、高齢者において潜在的に不適切な薬剤 (PIM) のリストが活用されている。その中でも Fit fOR The Aged (FORTA) のリストは、有効性および安全性の観点から A (absolutely)、B (beneficial)、C (careful)、D (don't) の 4 段階に分類されている点が特徴である。2020 年に日本版 FORTA が発表され、本邦でのスクリーニングツールとしての活用が期待される。そこで、ポリファーマシーのリスクが高いと考えられる認知症患者を対象に日本版 FORTA の有用性を評価した。

B. 研究方法

2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日に東京大学医学部附属病院老年病科に入院し、

認知症と診断されている患者を対象とした。FORTA リストにおける A 及び B を FORTA-START、C 及び D を FORTA-PIM と定義した。入退院時の使用薬剤を FORTA で分類し、高齢者の安全な薬物療法ガイドライン 2015 の開始を考慮すべき薬物リスト (2015GL-START) 及び特に慎重な投与を要する薬物のリスト (2015GL-PIM) と比較した。

(倫理面への配慮)

本研究は東京大学医学部研究倫理審査委員会の承認を得て実施した。

C. 研究結果

対象患者は 80 例、平均年齢は 83.5 歳であった。平均薬剤数 (入院時, 退院時) は、全薬剤 (6.0 剤, 5.2 剤)、FORTA-A (1.3 剤, 1.1 剤)、B (1.3 剤, 1.3 剤)、C (0.7 剤, 0.6 剤)、D (0.1 剤, 0.1 剤) であり、全薬剤

数と FORTA-A 及び C の薬剤数は退院時に有意に減少した。また、FORTA-START (2.6 剤, 2.4 剤) に対して、2015GL-START (0.2 剤, 0.2 剤) であり、FORTA-PIM (0.8 剤, 0.7 剤) に対して 2015GL-PIM (1.0 剤, 0.7 剤) であった。主な FORTA-PIM は、ベンジアゼピン受容体作動薬、H2 受容体拮抗薬、ビタミン D 製剤、前立腺肥大症治療薬等であり、主な 2015GL-PIM は、ベンジアゼピン受容体作動薬、緩下薬、抗血栓薬、利尿薬等であった。

Geriatr. 2020, 91, 104217.

H. 知的財産権の出願・登録状況
(予定を含む。)

なし

D. 考察

FORTAは2015GLに比べて、STARTのリストが多いことや、2015GLとは異なるPIMもリストにある点から、2015GLと併せてFORTAも活用することが有用であると考えられる。

E. 結論

認知症患者における薬物療法の適正化において、FORTA を活用することは有用である。

F. 健康危険情報

該当なし

G. 研究発表

Pazan F, Gercke Y, Weiss C, Kojima T, Wehling M; FORTA Raters (Akazawa H, Kojima T, Kumai R, Akishita M, Takeya Y, Ohno Y, Yamanaka T, Kozaki K, Suzuki Y, Mizukami K, Mizokami F, Ikeda Y, Shimizu A). The JAPAN-FORTA (Fit FOR The Aged) list: Consensus validation of a clinical tool to improve drug therapy in older adults. Arch Gerontol